



## FUJIEDA ROTARY CLUB 藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail [club1972@fujieda-rotary.org](mailto:club1972@fujieda-rotary.org)

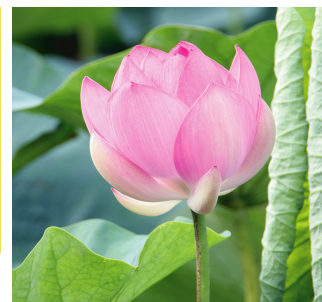
会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

### 第1955回

【2012-2013年度 RIテーマ】

■ ソング 君が代・奉仕の理想

■ ソング リーダー 新島義之君



【蓮】

写真提供：櫻井龍太君

### 会 長 報 告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。今日、初めての会長報告をさせていただくわけですが、まず最初のご報告として大変喜ばしい報告をさせていただきます。石割会員そして平会員のお二人におかれましては、それぞれご病気、怪我で治療を続けておられたわけですが、今日の今年度の始まりの日に、お元気なお姿で出席してくださいました。

今日のお姿を拝見させていただき、私だけでなく会員の皆様の喜びもひとしおのことと思います。お二人には健康管理にお気を付けいただき、これからも一緒にロータリー活動を楽しんでいただけたらと思います。

さて、2012～13年度の藤枝ロータリークラブの会長の指名を受けまして、今日から一年間務めさせていただくわけですが、大きな不安と重圧を感じているという所が今の正直な気持ちです。昨年度は、藤枝クラブ創立40周年記念という大きな事業が近隣友好クラブ、諸団体の高い評価をいただく中で成功裡に執り行われました。青島会長、青島実行委員長、大塚幹事を始めとして運営に大きく関わられた方々のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。

さて、今年度につきましては、クラブにとっての大きな事業もございません。また、近隣友好クラブの周年事業といったこともなく、静かな一年となるものと思っています。藤枝クラブは、今年41名でのスタートとなる予定でしたが、誠に残念ではありますが、萩田君が急遽退会されましたので、今年も昨年同様40名でのスタートとなり

ます。会員数40という数字は、藤枝ロータリークラブを無理なく運営するにあたっての限界に近い数であると思います。昨今の厳しい経済情勢の中で、大変なこととは思いますが、今年度やるべき事は、とにかく会員の増強であると思っています。会員の維持、増強に向けて一年間頑張らせていただく所存です。会員の皆さんの絶大なるお力添えをお願い致します。

また、本日は藤枝南クラブの村松会長、内山幹事には、年度初めのお忙しいところ御出で下さりましてありがとうございます。厚くお礼申し上げます。今年も昨年同様お付き合いいただけますよう宜しくお願い致します。

さて、今年の蒔田ガバナー補佐は、最初のクラブ訪問と最後のクラブ訪問はメール訪問させていただくとのお話でした。各クラブへの出席は、クラブ協議会訪問時とガバナー訪問時とのことです。蒔田ガバナー補佐からは、メールでご挨拶いただいておりますが、今日はこの後、また会長挨拶の場を設けていただいておりますので、その場でご披露させていただきます。

さて、ここで6月15日に第2回の会長幹事会が島田で行われましたので、そのご報告をさせていただきます。蒔田ガバナー補佐からは、ガバナー訪問例会時の服装について、クールビズ期間でもあるのでご自由に普段通りにとのお話を、ガバナー事務所からいただいているとの事でした。今日、私が着けているネクタイは、会長就任にあたってロータリーからいただいたものです。

あまり気に入っていませんが、公式訪問の18日迄は着用させていただきますが、そのあとはクールビズで通させていただきますと思っています。会員の皆さんにおかれましては、ご自由になさっていただければよろしいのかと思います。

また、蒔田ガバナー補佐からは、第5分区発信のゴミ拾い5キロウォークの提案がございました。内容としては、インターアクトクラブ主導でギネス登録を目指した計画を立案し、区内ロータリークラブ、インターアクトクラブ合同で実行し、可能であれば全国へ広げていきたいとお話でした。そのような試みをして、インターアクト、ロータリークラブの活性化を図りたいとのことでした。

さて、申し遅れましたが、今年度の理事、役員には、実務の実行力に秀でた池ノ谷幹事を始め、行動力ある方々を選任していただきました。私としましては、大変心強くありがたく思っているところです。今年は、次週ガバナー補佐訪問クラブ協議会、そしてその次の週が、ガバナー訪問例会とあわただしい日程となり、皆さんにご負担をお掛けして申し訳ありませんが、今一度、皆さんのご協力をお願い致しまして、会長報告とさせていただきます。

#### ■ 理事会報告 池ノ谷 敏正君

- 萩田君の退会が承認されました。
- 藤枝市市民文化部より市民会館改装に伴い当クラブ10周年記念で贈呈した銘板・庭石を証明玄関に移設するとの報告があり、承認されました。
- 事務局のコピー機の買い替えについて承認されました。

#### ■ 幹事報告 池ノ谷 敏正君

- 第2620地区より  
2011-12年度ガバナー事務局閉鎖のお知らせが届いております。
- 第2620地区より  
地区協議会分科会報告書が届いております。
- ザ・ロータリアン誌7月号が届いております。
- 鈴木廣利元会員より蘭の鉢植えをいただきました。

た。事務局に飾っております。

#### ■ 出席報告 中森 義次君

| 本日のホームクラブ出席者   | 前回の補正出席者       |
|----------------|----------------|
| 30 / 39 78.94% | 37 / 41 90.24% |

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 赤堀君 ○大塚高君 ○河井君 ○畑君
- 大長君 落合君 玉木君 仲田晃君

#### ■ ビジター

村松章 隆君(藤枝南) 内山 淑夫君(藤枝南)

#### ■ スマイルBOX 中森 義次君

- 健康管理に気をつけて1年間会長職を務めさせていただきます。皆様の御協力、お力添えをお願い致します。 仲田 廣志君
- 1年間幹事ががんばらせていただきます。よろしくをお願いします。 池ノ谷 敏正君
- 藤枝ロータリークラブの皆様、1年間よろしくお願い申し上げます。

藤枝南ロータリークラブ 村松 章隆君

- 会場に入る時、いつもの席に仲田君がすわっていました。アレッと一瞬感じました、というのは冗談です。になはともあれ皆様のおかげでようやく1年間の務めが終わることができました。ありがとうございます。 青島 彰君
- 幹事として1年お世話になりました。貴重な体験をさせて戴きました。これからのロータリー活動に活かしてまいります。 大塚 博巳君
- この度の入院に際しましては、皆様にはご心配をおかけし、温かい励ましを頂き本当にありがとうございました。おかげで、治療も順調に一日一日快方に向かっています。これからもよろしくお願いいたします。 石割 郁子君
- 6月29日と30日の母の通夜、葬儀に際しまして多くの会員の皆様にご参列頂いた上、過分なるご奉仕を賜り誠に有り難う御座いました。母は多くの方に愛され本望だったと思います。 青島 克郎君
- 前年度出席スマイル担当1里年間お世話になりました。スマイルのコメントを読みあげること

が出来なくなり残念です。 小西 啓一君

- 東京オリンピックの年に生まれましたので、オリンピックのたびに4つ年をとったなと感じます。しかし、このロータリークラブでは若い年代で、まだまだ人生長いと認識させられます。

小林 弘君

- 家内の誕生祝いを頂きありがとうございました。家族例会デビューはまだ果たしておりませんが、河井・島村・玉木諸先輩の顔を見ながら、徐々に仲の良いところを見せつけたいと思います。

江崎 晴城君

スマイル累計金額 54,000円

### ■ 南RC会長挨拶

村松 章隆君



只今、ご紹介いただきました藤枝南ロータリークラブ第22代目、飛び級で会長を務めさせていただけます今年還暦を迎えた60歳の村松章隆です。人生には予期せぬ事が偶にありますが、幹事から会長になる人は珍しいことだと思っています。サッカーで例えれば、コーナーキックが直接ゴールになったようなものです。

本日は、とてもバイタリティーのある又国際経験豊富な内山幹事と共に、ご挨拶に伺いました。よろしくお願いします。

昨年度は、青島会長はじめ大塚幹事、そして会員の皆様には、大変お世話になり、ご協力を賜り誠にありがとうございました。お陰様で楽しく幹事を務めることができました。

昨年度同様、引き続き南ロータリークラブをよろしくお願い申し上げます。

本年度は、仲田会長、池ノ谷幹事とは、既に会長幹事会に出席をして顔合わせしてコミュニケーションをとっております。これからの運営に当たっては、お互いに連絡を密にしながら、楽しくジョイフル（喜びに満ちた、うれしい）に運営でき

ればと思っております。

会員皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げて私の挨拶とさせていただきます。

### ■ ロータリーの友紹介

『ロータリーの友』

7月号の紹介

櫻井 竜太君



今年度に於いて、ロータリーの友の紹介を担当する櫻井です。よろしくお願いします。

さて、7月号で第一に読んで戴きたい記事は、右綴じ（タテ書）P24の、藤枝RCが投稿した「ウッタラRC訪問であります。

毎年7月号は、年度変わりの為に、RI会長を始めとして理事会メンバー・地区ガバナー等役員の紹介記事が大部分を占めて居ります。

なお、RI指定記事特定非とも一読くださるようお願いします。

### ■ 会長挨拶

仲田 廣志君



年度初めにあたりまして会長挨拶をさせていただきます。今年度のRI会長田中作次様は、テーマとして「奉仕を通じて平和を」を発表されました。ロータリアンには「奉仕を通じて平和を」もたらすため積極的に能動的に活動するよう提言されています。RI会長の提言のもと、高野2620地区ガバナーは、「クラブを自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを進展させよう」という地区運営方針を掲げられました。ロータリーの主人公は「クラブ」であり、クラブの活性が持続的進展へとつながるとの認識です。私達、藤枝クラブは昨年度創立40周年を祝うこと

ができました。これは偏にこれまでの先輩諸氏の「クラブへの熱い思い」への継続の結果であると思います。人それぞれによってロータリーに寄せる思いに違いはあるかと思いますが、根幹のところでは「最も奉仕する者最も報われる」との認識のもとに集う団体がロータリーであると思います。2012～13年度は、藤枝クラブ40年の歴史を振り返り先輩諸氏のご功績に感謝、敬意を表すると共に「より意義感じるクラブへ」歩むべくロータリー活動を通じて、会員相互のより一層の信頼、絆を深めていきたいと思います。

先程の会長報告でもお話をさせていただきましたが、藤枝クラブに今求められていることは、会員の維持増強に尽きると思います。会員増を図るには、クラブの活性化が大きな要素になるのではないかと思います。現在においては、いろいろな団体があり活動の場も様々なものが用意されています。そうした中、義務を伴った団体に入会する動機としては、ただ楽しいというだけでなくその場で活動することによって、何か意味、意義をそこに感じるものがあるかという要素が大きく関わるのではないかと思います。そこにそれなりに感じるものがあれば、人は集まってくるものだと思います。ロータリークラブは、「超私の奉仕」という崇高な理念のもとに集う団体であり、そこに意義を感じられる団体であるように思います。2012～13年度は、会員の皆さんの相互理解をより一層深められるような活動を通じて、会員相互の信頼、絆を深めつつ会員の増強にも努め藤枝クラブのさらなる発展、飛躍に繋げていけたらと思います。

会員の皆さんの相互理解を深められるような具体的なプログラムとしては、会員の皆さんのご賛同を得られればの話ではありますが、例会毎に一人ずつ3～5分程度のスピーチをしていただくような形をとりたいと思っています。お話の内容は、お仕事のお話、趣味のお話、経済のお話等、感じている事、何でも思った事をお話いただければと思っています。毎例会時、食事時間にテーブル毎、食事の合間に短い時間の中で雑談して終わっているのが現状ですので、そうした時間を設ければ、

お互いの理解もより深まりお互いのつながりが、より実感できるのではないかと思います。皆さんのご賛同をいただければ、早速、次週からでも進めさせていただきたいと思っています。どうでしょうか。

もう一つの試みとして、これは、先々週の夜間例会でもお話をさせていただきましたが、ご夫人同伴会員旅行です。私は、青島克郎さんの年度に幹事をさせていただいたのですが、その年度、青島会長から会員家族一泊旅行を計画し、会員相互の親睦を図ろうという提案がありました。青島会長、親睦委員長のもと、計画は進め準備していましたが、運悪くサース問題が起きまして計画は断念という事になりました。旅行も、クラブの活性化、お互いのつながりを実感できる効果的なツールと思います。そこで、今年度は、クラブ管理運営委員長の森下君、そして親睦委員長の鈴木君にお願いしまして、旅行を企画していただくこととなりました。今年は、日本人R I 会長 田中作次様の年度でもあり、世界平和フォーラム国際大会が広島で5 / 17～18に開催されます。曜日も金、土曜日の週末です。

大勢の皆さんで登録参加を兼ねて楽しめればと思っています。お金もそれなりにかかる事ですし、2日間となりますので、早い時期に計画をたてて皆さんにご賛同いただけるようでしたら、是非実行させていただきたいと思っています。そうした活動を通じて会員相互のより一層の信頼、絆を深めつつ会員増強にも努め、藤枝クラブのさらなる発展、飛躍に繋げていけたらと思います。会員皆様の絶大なるご協力、お力添えをお願い致しまして年度初めの会長挨拶とさせていただきます。

#### ■ 幹事挨拶 池ノ谷 敏正君

2012 - 2013年度の幹事の大役を仰せつかりました池ノ谷敏正です。今の本心を率直に申し上げるならば、不安でいっぱいです。しかし、お受けした以上は精一杯頑張る所存でありますので、よろしく願いいたします。本年度は、クラブ運営の面で今までになく若い委員長が多く登用されています。

彼らも不安もあるであろう中、頑張って新しいクラブのカラーを出してくれることと思いますので、幹事たる私が時にはリードし、時にはバックアップしながら、幹事要覧に記載された幹事の役割である「クラブが効果的に機能するよう援助すること」を実践していきたいと思っています。

是非、ご期待いただきたいと思います。

さて、今年度仲田会長の掲げたテーマは「より意義を感じるクラブへ」でございます。

クラブに対する考え方やスタンスは、会員それぞれ異なっているかと思いますが、会員の皆様がクラブ例会・親睦活動等に今まで以上に意義を見出していだけるよう、楽しんでいただけるよう、会長のテーマを十分理解したうえで、規律あるがリラックスできるクラブの雰囲気づくりを私なりに努力していきたいと思っています。

そして皆様から、ロータリーが楽しみだなあ、と  
思っていたいただけるようなクラブ運営を目指します。  
時には至らないこともあるかもしれませんが、1  
年間ご指導よろしくお願いいたします。

### 第13回講師

平野 純也君

『税理士という職業』



### 冠 講 座

#### 第12回講師

河井 宏文君

『建設業におけるK  
Y T (危険予知訓練)』



(担当／池谷君)